

01. 膣の中で勃起させなさい

ん… あ…はあつ… ん……はああ〜つ……
ねえ、オマエ…
オマエだよ…聞いているの？
ん♡

まさか軽く挿入した位で意識飛んじやったわけ？
はあ
情けない…
あんっ♥

ほら、目を覚まそっか。
私に呼ばれたらすぐ返事をする。 いいわね？
お♡
やれやれ。
「お返事」から舐けなくちゃ駄目って
手間が掛かるわね
あ、コラ♡
抜いちや駄目え♡

オマエは奴隷 それもセックス奉仕用の性奴隷♥
この地下娼館で、女たちに好き勝手チンポを食られるだけの憐れなマゾオス奴隷…♡
オマエは死んでもここから出られないの♡
これまで外でどんな暮らしをしていたか知らないけどねえ…
ここに來たからには、もう前みたいな暮らしには戻れないよ♡

あんっ♥

服を着る事さえ許されない家畜以下の暮らしを強制されても…
女の前に引きずり出されれば、こうしていきり立ってしまうこのマゾチンポ…♡
私が直々に調教して、どの女に差し出しても恥ずかしくないような
立派な商品に育てあげてやるんだから…フフ、こんな有効活用はないでしょう？

って、思ったんだけど、ねえ…
はあ… 何これ…全然使えないじゃない
私の見込み違いだったかしら？ そんなわけないわよねえ…？
見なさい、私のオマンコの奥までずっぽり埋まって震えてる
オマエのかawaiiそうなチンポ……ダメ。全然ダメ
ただ入ってるだけ、ディルド以下のゴミチンポよ
ほら、ちょっと腰動かしてみなさい…？

はあ…なあにそのよっわいチンポ♡
おまごとかしら♥ クスクス…♡
オマエはねえ…♥
その性欲丸出しの顔と弱そうな外見が大ウケでさあ♥
入荷早々、予約が殺到…期待の新人奴隷なの♥
自分の立場わかった？

でもね？
いくら新人でもある程度テクニックは必要よ♡

うふふふ♥
まあでも♥
調教前の奴隷クンとセックスを楽しむのって
最高に優越感なんだけどね♡
オマエ初々しくて堪らないわあ♡

あ、そこ♥ もっとして♥
ふうー♥ ふうー♥
いい？ 女なんて所詮オナホール…
オマエはこれから何百、何千、何万のオマンコを満足させなくちゃいけない
その、元気だけが取り柄の雑魚チンポで
女のマンコを犯して、犯して、犯し尽くして…
快楽を与え、望まれるままに射精するの
それができなければ、オマエの存在はゴミ以下よ

…それじゃあもう一度ハメて貰おうかしら♥
チンポは絶対抜いちや駄目よ♡
本気で犯してね♡
オマンコに種付けする勢いで私を凌辱しなさい♡

あ〜あ……ははっ
ねえ、それが本気？
温厚な客でも怒るレベルだわw
私くらいのものよー。
オマエの駄目さ加減を愛せるのはw
何一人で感じてるの？
オマエがヨくなるんじゃない、オマエのチンポで女をヨくするんだよ
どうやらオマエには、本当に初歩の初歩から…マゾオス奴隷としての心構えから
しっかり教え込む必要があるみたいね…
さあ、もう一度腰を振りなさい

そう…ほら、もっと必死になってオマンコにチンポを突き入れるの…
オマエのチンポは女を満足させるためのオモチャ…♡

ヘコヘコ腰を前後させて…オマンコの襞をグリグリ擦り上げるのよ

ああ…今ので硬くなったわね♡
見なくても分かるわよ
無駄に張り切ってビキビキに血管が浮き出たグロテスクなチンポが
私のオマンコの中で暴れ出してるの…♡
チンポ抜かないでね♡

それでも… まだまだぬるいわ オマンコ締め付けてお仕置きしてあげる♡
ほら、ぎゅ〜うっ…♡
あははっ♡ オマンコの中で窒息しちゃったわね…♡
さあ、どんどん狭くなる穴の中、オマエの負け犬チンポでかき分けてみせなさい？

フフ… あはは…♡ そんな抵抗弱い弱い♡
全然動けてないわよ？ オマンコ肉に圧迫されて息もできない♡
マゾオスにだって欠片くらいはある雄のプライドってやつは…♡
オマエには、生まれた時から備わっていないのかもしれないねえ…♡
本物の雄ならね、こういう時…
私の腰を掴んで根元までパンパン、って何度も叩きつけるんだよ やってみなさい？
パン、パン、パンって……
ん… はあ…これじゃあ埒が明かないわね
いいわ、それなら…オマエのような出来の悪い奴隷に、私がお手本を見せてあげる
これなら物覚えの悪い豚でも少しはマシになるでしょう？
こーら、チンポ勝手に抜くんじやない♥

腰の振り方も知らないんだものね…ほら、私の動きを見て、感じて、勉強しなさい
ん… ゆっくり腰をうねらせて…
オマンコのざらついた壁に押しつけるみたいに…ん…
いい？ これがマゾオスにも求められるテクニックよ
グラインドさせるみたいに…腰を…んっ…大きく動かして…
はあ…チンポを抜き上げながらオマンコ浮かせて…
また奥、まで… ん…深く沈めて…
抜いて…入れて… はあ… んっ…抜いて…入れて… ん、このリズムよ…

フフ、どう？ とろけるような腰使い…
こうやって客を虜にするのよ…センスのないオマエには無理な話ね
オマンコ…ヌボ、ヌボ、ヌボ、ヌボ…♡ ヌボ、ヌボ、ヌボ、ヌボ…♡
はあ… 馬鹿みたいに腰浮いてるわよ…やりにくいじゃない…
ん、イキそう？
……はい、ストップ
ハァ？ 当たり前じゃない、誰がオマエをイカせるだなんて言ったの？
勘違いしてるみたいだけど…これは調教なの
半人前にも及ばないオマエに射精が許されると思ったら大間違いよ

オマエはチンポだけでなく頭も弱いようだから、ハッキリ言っておくわね
この先、私が良しと言うまで射精を禁ずるわ
許可が出るまでは絶対に射精しては駄目 耐えるのよ
…まあ、私がいつ許可を出すか、分かったものじゃないけれど…クスクス…♡
一時間後かしら？ 三時間後かしら？ それとも明日？ 一週間後？
それまでオマエの膨張した真っ赤なチンポは
びゅっびゅするの預けられるってワケ…♡

フフ…じれったいのね？ 抗議するみたいにチンポビクついて…
そりゃそうよ、私の腰振りで調教して感じなかったマゾオスはいないわ
だあれも勝てなかった私のオマンコ調教で、オマエの無様な根性も叩き直してあげる
ほうら、ぐちゅ、ぐちゅ、ぐちゅ、ぐちゅ、ぐちゅ…♡
オマエのチンポが突き刺さって泡立ったオマンコ♡ 見えるでしょう？
オマンコの抜き差し見て興奮しちゃって…ほんと単純♡
ああ…ダメよ？
射精おねだりのそのダッサい腰ヘコやめなさいって言ってるでしょう？
ぐちゅ、ぐちゅ、ぐちゅ、ぐちゅ…♡イキそうになってるわね？ ハイ、終了〜

って…なんだか…ねえ…
これじゃあまるで私がオマエに奉仕してるみたいじゃない…
ダメよ 射精は許さない
これはオマエを気持ちよくするためのセックスじゃないの
どんな刺激にも耐えてもらおうわ、快樂という地獄の責め苦よ…♡
今度はゆ〜っくり腰を沈めて…ん、そう…オマンコの奥まで…
ん… じゅぶじゅぶじゅぶ〜っ…♡

フフ…♡ ダメ、ダメよ、射精しちゃダメ
勝手に金玉から精子登らせてんじゃないわよ
オマエは私の許可なしに射精できる立場じゃないのよ？ そんなことも分らないの？
そのみじめに膨らんだ玉の中で煮詰めたドロドロの臭い精液…
私のオマンコに出して気持ちよくならうなんて…許さない

ほうら、パンパン動かしてあげる
でも我慢よ ダメ ダメダメダメダメ…絶対射精するな
オマエのような奴隷として最低限の役割も果たせない肉ディルドが
精液ぶっ放すなんて許されるわけないでしょう？
罰として…オマンコでもっと強く抜いてあげる♡
熱くぬかるんだオマンコの中でチンポカれて快感に歪むオマエの顔…♡
憐れで気色悪くて…寒気がするわ…
オマエは何なの？ …ほら、言いなさい
女を悦ばせるために生きている奴隷だって…

こら、出すな 精子出すな 出すな出すな出すな出すな…
私の声が聞こえないの？ これは命令よ 射精…するな
イキそうになってるのがどれだけ罪深いことか…
チンポ熱くしてないで本気で反省して
利用価値すらないゴミチンポを鍛えてあげてるのよ？
オマエは射精できないことを喜びなさい？
ああ…今この瞬間にも…
チンポまた硬くなって中でグングン精子昇ってきてるわね…学ぶ気がないのかしら
射精するな、するな、するな…
オマエの能無しチンポには自由な射精なんて許されない
そんなこと言われても…イキそう？
ふざけないで、イクなイクなイクなイクな…
ああ…これだけ私が言っても出すのね？
出すなって言われながら射精するのね？ もう我慢できないのね？
…呆れた、勝手にすれば？ 私は最後まで許さないからね
射精ダメよ、ダメ、ダメ、ダメダメダメ…出すな、出すな、出すな…精子出すな…っ
んっ… あっ… あ…ザーメン、出てるっ… あん、んっ…
あれだけダメって言ったのに、よくも無様に射精したわね…♥
気色悪い精液の感触が、オマンコじゅうに溢れ返ってるわ…
あ、チンポ抜いちや駄目よ。
挿入したまま休憩なさい♡
はぁ… まあ、初めてだから仕方ないかな♥

02. 意地悪されたくらいでチンポ抜いちや駄目♡

呼吸は整った？
さて…調教の再開よ、マゾオス君♥
フフ、勃起だけは一人前の雑魚チンポね
オマエには一刻も早く使い物になってもらわないと困るのだけれど…
少しはマシになったかしらね？
チンポを深く入れ直しなさい♡
ほうら…オマエのゴミチンポが私のオマンコの中に沈んでく…♡
はあ——————♥

んっ… はあっ…
さあ、また動いてみて…？
ん… ん… はああ…駄目ね
学習能力ゼロよね、オマエ♥
私の時間を無駄にしないでくれるかしら
なあにその情けない顔…
そうねえ…だったら優しい私が、オマエのどこがいけないか直々に教えてあげるわ
…無知なところよ
オマエは自ら望んで被虐を受け入れているくせに、マゾの真の喜びを理解していない…
マゾオスとしてどうあるべきか…その振る舞いがちっとも身についていないのよ
ただチンポの快楽だけを追い求め、思考停止した愚鈍な脳みそ…
これじゃあ何を教えても無駄…オマエ、もっとやる気を出しなさい
他にやることなんてないでしょう？
あ、コラ。 チンポは入れたままよ。
どうせここから逃れることなんてできやしないんだから
オマエは何人もの女の性のはけ口になって
玉が空っぽになるまでやり捨てされるだけの惨めな奴隷よ
いい加減、覚悟を決めることね…
あら、腰が浮いてきたわね…私の言葉に反応した？
それとも、興奮しただけ？
ほら、お上手に出来るかしら？ ちょっとやって見せなさい
ん… はああっ…
単調な動きね…少しもイイ所に当たらないし…
こんなのが予約殺到の奴隷だなんて…聞いて呆れるわよ
皆オマエのことなんか最初の指名で飽きて捨てるわ、あははっ
それに…ねえ、オマエ勘違いしてるでしょう？
マゾオス奴隷っていうのはただ腰だけ振ってればいいんじゃないの、分かってる？
オマエの全身がオモチャ…奴隷は、客に何されたって文句言えないんだから

例えば…ほうら、浅ましく主張しているオマエの勃起乳首…フフ…♡
それだって立派なおモチャになるのよ…♡
何を期待してそんなに硬くしてるのか知らないけれど…
あえて言わなかったけれど、前の調教の時もね、目障りだったのよ
こんなものは…両方ともつまんで、つねり上げてしまおうかしら…
そ〜れ、ぎゅ〜っ…♡
あっはは…無様ね♡
全身ビクビク震えて…♡
もう一度してあげるわ、ほうら♡
ぎゅ〜っ…♡
コリッコリに硬くなった乳首が私の指に押し潰されて…フフ♡
オマエ、随分善がっているようだけど…
実際に客についたらね、こんなもんじゃないわよ？
こんな風に…オマエのだらしない乳首を指の腹でこねくり回して…
グリ、グリ、グリ、グリ…っ♡
ああ…なんて感じてるのかしら…気色悪い…
そらっ、グリ、グリ、グリ、グリ…♡
強く押し潰されて苦しいのかしら？ 息が上がってるわよ、だらしない…
ほうら…グリグリーw

客はね、オマエのようなマゾオスに大金を払うの…それがどういうことか分かる？
つまりね、みんながオマエの体を必要以上に好きにすることよ
女って浅ましいから、すぐに元を取ろうとするんだから♡
今までだって何匹も奴隷をこわされちゃったわ♡
だ・か・ら…
こんな風にグリグリ刺激されたくらいで音を上げるんじゃないわよ…？
グリグ〜リ…♡ あははっ
ああ…ぶっくり膨れちゃって…甲斐性のない乳首ね♡
爪の先で撫でまわしてるだけなのにw
ほおらカリカリカリ…♡
ふふっ♥

乳首触られたくらいで何をはしゃいでるんだかw
馬鹿みたい♥
ん？
コリコリされて興奮するの？
ピンピンの勃起乳首引つかかれて感じちゃうのね…♡
散々虐められてるくせに
恥ずかしい雑魚乳首を自分から突き出してるしw
マゾって本当に惨めよね♥

幾ら奴隷とはいえ醜態晒し過ぎるのはやめてねー。
私は好きだけどさあ♡
あははっ、いい声…♡
痛みや苦しみも病みつきになっちゃった？

ほらぁ♥
乳首触られたくらいでチンポ引っ込めるんじゃないw

オマエの仕事は女を犯しまくって黙らせることよ♡
女をアクメ地獄に墮として黙らせた後なら、幾らでも休憩させてあげるわ♡
まずは私に實力見せて貰おうかな♥

オマエ、今だけは好きに射精していいわ
ただし…♡ 一回イったくらいでおしまいだと思わないで
オマエは奴隷なんだから…♡
オマエが満足するんじゃないの、客を満足させることがオマエの役目なの
それが分かったら…
さあ、どうぞ？
ん… んっ… ん… あははっ♡
乳首弄られながら腰突き上げて、情けない子ねえ…♡
こんな状態で興奮してるんだから世話がないわね
ほら、またチンポ硬くなった…♡
私がオマエの乳首を弾くのと連動して…チンポにドクドク血液流れ込んでも…
でも…相変わらず下手ねえ…ほら、オマエのチンポ助けてやるわ♡
乳首をも〜と激しく…爪で引っかいて…
はぁ…♡ 今の動き、いいわね…♡

そう、もっと…♡
ん… あはは、乳首いじる手は止めてやらないわよ？ んっ…♡
引っかいた後は乳首をつまんで…ぎゅ〜っ…♡
両乳首をねじるようにつままれて…ぎゅ〜っ…♡
んんっ… あぁ…腰振り、少しはマシになってきたみたいじゃない…♡
ほうらその調子で♡
んっ… ん… んっ… あっ…♡
そう、ちゃんと突き上げて…オマシロを味わうようにチンポをかき回すのよ…♡
穴の中をまんべんなく犯し尽くして…んっ、あ…♡
ン、フフ…♡ ようやくコツが分かってきたのね♡
それじゃあご褒美よ♡
また乳首…カリカリカリカリ…♡
んっ… あ… んっ… んっ…
いいわ、そこ…♡ もっと突きなさい…♡
女の反応をつぶさに観察して、チンポでご奉仕するのよ…♡
んっ… ん… あ… え、何？ もう射精したい、ですって？
そう、随分早いね
乳首もつねられて我慢がきかないの？ あっそう…♡

あ、そこ凄いい♥ ん♡ ん♡ ん♡
ほら、ほら♡ 出なさい♡ 乳首なぶられて射精してみせなさい♡
あっ♡ あっ♡ あぁあっ…♡ あっ♡ あっ…イクのね♡
ほら♡ 射精と同時に、両乳首つまんで…ぎゅ〜っ…♡
ん… んっ… んっ… あぁあっ…♡
あ〜あ…本当に出してしまったのね♡
粘ついたザーメンびゅ〜と吐き出して、チンポがヒクついてるわ…♡
乳首ひねられていくなんて情けない…
わざとらしい声を出されて興奮し過ぎちゃった？
オマエが私を本気でイカせるなんて、今のままじゃ難しいかな♥

あぁ…でもね、少しはマシになったわ
まだまだ…お勉強は必要だけどね
見込みはそこそこあるかな♥
さあてと…次のラウンドに行きましょう
ええ、最初に言ったわよね？ これは奴隷が満足するためのセックスじゃないって…
真っ赤に腫れあがった乳首も一緒にオモチャにして…枯れるまで射精させるわ♡
さあ、後何回射精できるかしらね…？ クスクス…♡
ほおら、休憩は挿入したままで、よ♡
私のおっぱいに溺れながら息を整えなさい♡

03. フル勃起マゾチンポ…♡ 最高ね…♡

じゃあ、続けよっか。
オマンコへ射精奉仕♡
ん？
休憩？
オマエは奴隷♥
だから、休憩なんていない♥
私は主人。
だから、休憩なんていない。

奴隷は、客が求めたらいつだって射精しなくちゃならないのよ
文句言ってる暇があったらそのフニャチン、とっとと勃たせなさい
フル勃起よ。
客なんかはともかく。
私のオマンコの中ではガチガチにチンポ反らせてなさい♥

あはっ…♡
ほら…私の声に反応して、すぐに勃起してきたじゃない
そんなに私が好き？
それとも叱られたかっただけなのかしら？
マゾって複雑よね♥
だあめ♥
もっと滅茶苦茶に突いてえ♥
奴隷チンポ、もっと大きくなさい。
子宮の奥まで届かせるのよ♥
勃たせたチンポは…んっ…
また私のオマンコで締め付けてあげる♥

んっ… んんっ… あ〜っ…♡
さあ、始めましょう♡
んっ… あっ… あ… あっ… あっ…♡
んっ、いいわ…悪くは、ない…♡
ん… あっ… あ… あっ… あ…♡
ンフ…♡ 手はかかったけれど…
オマエのような駄犬でも躰ければそれなりになるものね…♡
んっ… あ… あっ… んんっ…
どう？ 少しは分かってきたかしら？
オマエがどうチンポを動かせば、女たちが満足できるのか…♡
んっ… んんっ… あ… あ… あっ…
このまま続けなさい… もっともっと私が指導してあげるわ…♡

んっ… あっ… あっ… はああっ…♡
ただズボズボしてるだけじゃあ能がないわ…
んっ… もっと大きく腰をグラインドさせて…
んんっ… あ、ああっ…そうよ…♡ そこ…イイ所に当たってるわ…♡
んっ… あっ… フフ…♡
相変わらず、私の声を聞くとオマエのチンポはイイ反応してくれるわね…♡
そうねえ…だったら、もっと派手に喘いでやれば、オマエのやる気も出るのかしら？
こんな風に…
んっ…あああっ♡
ああんイイわ♡ 気持ちいいっ♡ マゾオスチンポで感じちゃってるうつ♡
んあっ♡ あっ♡ あっ♡ もっと、そこ突いて〜えん♡ あっ♡ あっ♡
ああ〜んっ…♡

どう？
こういうのはイヤ？
あなたがち嘘じゃないわよ。
気持ちいいのは本当♥
オマンコの一番柔らかい部分がかきまわされちゃってたもの♥
女なんてみんな馬鹿ばっかりだからね
軽く絶頂させてやっただけで、すぐに本気になっちゃうの♥
例え相手が奴隷でもね。
その人の事考えて。
またチンポで貫かれる妄想して。
隠れて必死にガニ股オナニーしてるんだよ♥
女なんてみんなそんな生き物。
だから、遠慮せずに犯してやりさい。
もっと滅茶苦茶にしてよ♥

んっ…ほら
チンポ勝手に抜こうとするんじゃない♥
その硬くなった熱々のチンポで中かき回すのよ…♡
んっ… あっ… あっ… あ…♡
ああ…いいわ♡ 嘘喘ぎで興奮したオマエのチンポ…♡
必死ビストン見せてみなさい♡ んんっ…♡
あ…♡ あ… あっ♡ あっ♡ ん…♡ あっ…♡
あはっ♡ いいじゃない♡ そのまま私をイカせるくらいの勢いで来なさい…♡
あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ んんっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ…♡

私、ちょっと本気になっちゃうかも♥
ん… あ…♡ あっ…♡ あっ…♡
さっきのトロ良かったから
そこばかり突いてえ♥
いや。 やめちゃ嫌♥

おねがいよお♥
もつと腰を早く動かして…♡
犯すように犯すように
んっ♡ あっ♡ あっ♡ あんっ♡ ああっ♡
いいわあ…♡
フル勃起マゾチンポ…♡ 最高ね…♡

オマンコでヌブヌブ扱いていじめ甲斐があるわあ…♡
んんっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ んっ♡ あっ♡
出ちゃう？ 駄目よ♡ まだ駄目… 出してもいいよ。
精子出させてあげる♥
んああっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あ〜っ…♡
硬いの当たって…すっごくイイっ…♡
んっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あんっ♡
ん〜ん駄目♥ 駄目♥だめだめだめだめ♥だめえん♥
んっ♡ あっ♡ あんっ♡ あっ…♡
オマエに抱かれるのって、最っ高ね…♡
あっ♡ あっ♡ あんっ…♡
あ…やめないでよ♡
ん…あああっ…♡ あ、はあっ…♡ あっ♡ あっ♡ ああっ…♡
チンポ、根元までずっぶりハマるの気持ちいい♥
きもち————♡ きもち————♡
死んじやいそう♥
んっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あんっ♡
んっ♡ あっ♡ あんっ♡ 気持ちいい♡ あっ♡ あっ♡ ああっ…♡
んっ… あああっ…♡ あっ♡ あんっ♡ あっ♡ あっ♡ ああっ…♡
そうよ、それよおっ…♡ 今チンポの先が当たってるところおっ…♡ んんっ♡
あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ ああっ♡ それえ♡
あっ♡ あんっ♡ ああっ♡ 気持ちいいの♡ あっ♡ あっ♡ ああ〜っ…♡
やめないでえ やめないでえ もつとしてよおお♥
あああっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ ああっ♡
あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ たまらなあいっ…♡
んんっ♡
あ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ そこ♡ イイわっ♡
ゴリゴリ来てるの…♡ んっ♡ あっ♡ あっ♡ ああ〜っ…♡
あっ♡ そこ♡ もつとおっ…♡
んっ♡ あ♡ あっ♡ ああっ♡ いっぱい擦り上げてっ♡
あっ♡ あっ♡ ああっ…♡ んん〜っ…♡
あ♡ あ♡ あ♡ 駄目…♡ ああっ♡ 私…あっ♡ イキそう♡

ん♡ あっ♡ あっ♡ オマエ♥ もイキたいの？
あう、んっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡
一緒に…私もイクっ♡
んあっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ イキそう…♡
奴隷チンポでイカされるの最高お♥
奴隷チンポ好きい♥
この奴隷絶対手放せないよお♥

あっ♡ あ♡ あ♡ あ♡ あ〜っ…♡
中出しザーメンで私のオマンコイカせて♡
あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あ♡ イクッ♡ イクッ♡
あんっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ…♡ イクッ…♡ イクッ…♡ イッ……♡♡
イッ…くう…んっっ…♡♡♡

ああ… 奴隷のチンポに…私…仕込まれちゃった♡
メスを思い知らされちゃった♥
もうこのチンポ無しじゃ生きられない…

はあ————♡
上手よ…♥
オマエ、とても上手♥
ねえ♥
私、この瞬間が一番好きなの…♡
性奴隷が開花して、女を散らすこの瞬間がね♥
ああ、もう…たまらないわ…♡

じゃあ、本気見せて貰おうかな♥
 オマエのオスを私に思い知らせて頂戴♥
 女なんてオナホール♥
 精液を吐き出す為の肉穴よ♥
 さあ、シテ♥
 オマエがセックス奴隷として花開くところが見たいわ♡
 全身全霊をかけて行う最大級の奉仕…
 私のオマンコにぶつけて頂戴…♡

んんっ… んおっ…♡ おほお…っ…♡
 はぁ…入ったわね…♡ ほら、動いてみなさい…♡
 んっ… あっ… ああっ… あっ♡ あっ♡ あっ…♡
 いいわぁ…♡ コツが掴めてきたみたいね…♡
 上手よ♥ んっ♥ それに好き♥
 オマンコの中でうねるチンポ…イイ所に当たってるわよ…♡
 んんっ…♡ あっ…♡ あっ…♡ あっ…♡
 やっぱりマゾオス奴隷はこうでなくっちゃ…♡
 オマエのチンポはね、女を悦ばせるためだけにあるのよ…♡
 んんっ…♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ ああんっ♡
 そこ♡ あんっ♡ 今の♡
 ああんっ♡ そう♡ そこ…♡ あっ♡ あっ♡ あ～っ…♡
 ちゃんと覚えてるのね♡ 私の弱い部分…♡
 んっ♡ あっ♡ そうよ…的確に狙って…あうんっ♡
 チンポ、突き差して…あ、ああっ♡ あんっ♡ あっ♡ あっ♡ ああっ…♡
 私が教えたこと、ちゃんと思い出して…♡
 あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あ…♡
 カリ首があっ…オマンコの中ゾリゾリって…♡ んぁあ…っ♡
 あっ♡ あっ♡ ああっ…イイっ…♡
 あ♥ フ…♡ んっ♥ ウフッ…♡
 オマエのコレ、最初より立派になったんじゃない？ ウフフッ♡
 私好みのマゾオスチンポ♡
 女を堕とすチンポになれてるわよ♥
 くすくす
 本当よ♥
 オマエのチンポは女を簡単に堕とせる凄いいチンポ♡
 あふうっ♥
 私が保証してあげる♥

んっ♡ あっ…♡ またチンポバキバキに反り返って来た
 オマンコ喜んじやう…♡
 そういうところは変わらないのね…♡ あっ…♡ んっ♡
 あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ 早くなってきたあっ…♡
 ほら、私をイカせるくらいの勢いで…もっと♡ んんっ♡ あああっ♡
 あ♡ あ♡ ん♡ あっ♡ ああ～っ…♡
 あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ 深いっ…♡
 んあっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡
 激しすぎてっ…オマンコ泡立ってるう…っ♡
 んあっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡
 これえ…♡ あっ♡ 私っ♡ もたないっ…♡ あっ♡ あっ♡ あ♡ あ♡ あ♡
 私っ…♡ あ♡ オマンコイッちゃう…♡
 あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あ♡ すごいっ♡ そこ♡ やああっ♡ クるっ♡
 オマンコヒクヒク痙攣してチンポ搾り取っちゃうっ♡
 射精したがるてるオマエのチンポ…全力で吸い尽くしちゃうっ♡
 あああっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡
 ん、くうっ…♡ イクッ…♡ あっ♡ あ♡ あ♡ あ♡ あ♡
 駄目、くるっ…♡ あ♡ あ♡ あ♡ あ♡ あ♡ イックう～っ…♡
 んぁあ～っ…♡
 はあっ…♡ はあっ…♡ はあ…♡
 あはっ…♡
 やれば出来るじゃない…♡
 偉いわよオマエ…♡
 それでこそ私の奴隷よ…♡
 教育は一段落かな♥
 じゃあ、御褒美として
 後は好きなように挿入して射精することを許してあげる♥
 オマエの好きにすればいいのよ♥

…ん？
 その角度がいいの？
 あはっ♡
 素敵よ♥
 ただ許可を取るの減点♥
 女なんて精液を流し込む為の穴なんだから
 もっと何でも力づくでやりなさい。
 せっかくの性奴隷なんだから
 色々責められてみたいってみんな思ってるわよ♥
 いっぱい楽しませて頂戴♥
 それにきつと、今のオマエなら…フフ♡ ああ楽しみだわ…♡
 …さあ、分かりやすいようにオマンコ広げてあげるわ
 ここよ…♡ 入れてみなさい♡

ん… あ…ああ～っ…♡
 ん… いつもとは違う場所に当たって…これも…すごく、イイっ…♡

あつ あつ ああつ…♡ その動き…腰回すの…たまんないつ…♡
あつ あつ あゝ あ〜〜つ…♡ ん、イイわつ…♡
オマエ…いつの間にそんな…あつ♡ あ…♡ あゝ つ…♡
んゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ つ…♡
すごい…♡ グチュグチュっていやらしい音立てながら…
オマンコ、硬いので荒らし尽くしてる…♡
んゝ つ…♡ あ、はあつ♡
思わずはしたない声…出ちゃうくらい…すっごく、イイ…♡
んおゝ つ♡ ん、あゝ♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ あ〜〜つ…♡
あゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ あ〜〜つ…♡

フフ…♡ すっかり盛りのついたオスね…つ♡
私がだらしない声を上げても更に興奮して…♡
チンポ止まらなくなってるっ…んんゝ つ…♡
んあゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡
そんな早くしたら…さっき中で出した精子
グチャグチャにかき回されて…オマンコに馴染んじやう♡
うゝ あつ♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ あ〜〜つ…♡
ああ…♡
オマエを手放すのが惜しくなっちゃったわ…♥
このまま、オマエのことを独り占めしてしまいたい…♡
ねえ♥ お願あい♥
オマエだけの女にしてえ♥

んゝ つ♡ ああゝ あつ♡ あゝ つ…♡ んあゝ つ♡ おゝ おつ…♡
はあつ…♡ オマエも嬉しいのね…♡
私に求められることが…つ、んゝ つ♡
んゝ つ♡ おゝ つ♡ おゝ つ♡ おゝ つ♡ おゝ お〜〜つ…♡
奥うゝ つ…♡ 奥までえ、深…あゝ つ♡ あゝ あつ…あゝ あ〜〜つ…♡
子宮を…チンポの先でこね回すみたいにいっ…あゝ あ〜〜つ…♡
はあつ…♡ メスの悦びしゅごいつ♡

はひっ♡ はひいひいっ♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ ああ〜〜つ…♡」
おゝ つ！？ おゝ つ！？ おゝ つ！？ おゝ おお〜〜つ
あゝ おつ♡ あゝ おつ♡
奥まれきてるうううっ♡
子宮口とちゅっちゅしてるよおつ♡
あへええっ♡ キスするたびイってましゅううっ♡ あゝ ーっ♡ あゝ ーっ♡ あゝ ーっ♡
イグっ♡ またイクっ♡ イクっ♡ イクイクイクっ♡ イグウウウッ♡
はひいひいっ♡ イグっ♡ イグっ♡ イグっ♡ イグっ♡ イグううううっ♡ イッぐうううううう
あ、あゝ …あつ…そこおつ…♡
チンポ当てて、グググっって…オマンコを分らせるみたいに、押し付けて…つ♡
んんゝ つ…♡ ん、おゝ つ…♡ おゝ つ♡ おゝ つ♡
声…♡ オマエのチンポで、女の腹から下品な声、押し出させるのよ…♡
んっ…おゝ つつほお〜つ…♡♡ おゝ つ♡ あゝ つ♡ おゝ つ♡ おゝ♡ おゝ♡

あああああ…
これ好きこれ好きわからされるの大好き♥
自分がメスだって思い知らされる瞬間って最高っ♥
すごいっ…♡ まさかオマエがっ …オマエがあ…♡
ここまで喜ばせてくれるなんてえ…♡ んゝ つ…♡ あゝ あつ♡ あ…♡
幸せえ…♡ 幸せえ！！ んおゝ つ♡ おゝ つ♡ んおゝ おゝ つ…♡
たまらない…♡
ああ私、またイっちゃう♡ オマエのチンポで…イカされてしまうっ…♡

んっ♡ ああ、そうよ…そのまま…私のオマンコ好きにきなさい…♡
女なんてオナホール…♡
私のオマンコも、オマエのオナホールなんだから…♡
チンポ擦りつけて、好きに犯して… 滅茶苦茶にしてえ♥
して♥ して♥ してえ♥

んああゝ つ…♡ づっ…♡♡ おゝ つ…♡ それえ…すごつつ…♡
んああつ…♡ あゝ あ…♡
オマンコが、チンポでミチミチ悲鳴上げてる…♡ んああんっ♡
あゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡
そのビストンすごいっ♡ あゝ あつ♡ いいわあ♡ イイっ…♡
んゝ あつ♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡ 私も…感じてる♡
うゝ づっ♡ んゝ つ♡ んんゝ つ♡ んおゝ つ♡
おゝ つ♡ おゝ つ♡ おゝ お〜つ…♡
こんなの♡ 耐えられないっ♡ んんゝ つ♡ あゝ つ♡
おゝ つ♡ おゝ つ♡ おゝ つ♡ おゝ つ♡ おゝ つ♡
オマンコほじられてイっちゃづうっ…♡ んあゝ つ♡
あゝ ああゝ あ〜〜つ…♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡
イク♡ イッちゃづっ♡ んおゝ つ♡ あゝ つ♡ おゝ つ♡ おゝ つ♡ おゝ つ♡

オマエも射精するのねっ♡ んゝ つ♡ 子宮突いてるチンポが震えて…♡ あゝ あつ…♡
子種汁流し込もうとしてる…♡ んんゝ あ〜〜つ…♡ ああゝ つ♡
あゝ つ♡ あゝ つ♡ あゝ つ♡ 来なさい♡ 私も、もう…♡
ああゝ つ…♡ あゝ♡ あゝ♡ あゝ♡ あゝ♡ 深い感じてイグッ♡ イグッ♡
んんゝ あ〜〜つ…♡ あゝ♡ おゝ♡ おゝ つ♡ おゝ つ♡ おゝ つ♡ おゝ つ♡
おほお♥ おほお♥ おほお♥
イグッ♡ イグイグッ…♡ んあゝ づっ…♡ イグウッ…♡ イグウ〜〜ツ…♡♡

ふひいひいひいんっ…♡！？♡
——はうん♥ はああああ♥
なにこれええええっ！！♡♡♡

ちよっとおおおっ♡ なんてこんなに気持ちいいのよおおっ♡♡」
んお お お お
まらあ♡ また奥まで入ってくりゅうううっ♡♡♡ だめえっ♡ やめへえっ♡
お願いよおっ♡♡ んほっ♡ おっほおおおおおっ♡

え？やだっ！♡ 抜かないでっ！♡
もっと犯してちょうだいっ！♡♡
んむおおお♡
ああんっ♡
もっとお♡
オマンコめちやくちやにしてえ♡
んぐゅううっ……♡♡
んごおっ……♡ あぐうううっ！♡♡
んぶっ……♡ んぽおおおおおっ♡♡
んぎいいいいっ♡♡
おほおおおおおっ♡♡ しゅごひっ♡ しゅごしゅぎりゅっ♡♡
こんなのすぐイクッ！♡♡ すぐイクからあああああああっ♡♡
イグっ……♡♡ イグっ……♡♡ イグウウ〜〜っ♡♡
あへええっ♡♡ おおおおおおおおおおっ♡♡
んお お お お お お お お お お
んん° あ〜〜〜っ♡♡
あひっ♡ あひっ♡ はひい〜♡

あ… ああ… あ…すっごいわ、あ…ん…♡
本気でイッちやった♡
本気でイッちやった♡
本気でイッちやったあ♡
オマンコの中、全部オマエの精子よ♡

ああ…もう…オトコノコの顔しちゃって…
そうね…私、決めたわ♡
オマエは、私の育てた最高のマゾオス奴隷よ…♡ 決して離さない…♡
私だけの物になりなさい…
そうしてこの地下で、共に永遠の刻を過ごすのよ…フフフ…♡